



かえで

夢と笑顔と「ありがとう」が
あふれる 上里東小学校
令和5年 1月31日
第 19号

上里の子供たちを育てる合言葉：あいさつ、返事、靴そろえ、集中した清掃（膝つき清掃）

【校長賞】 1, 666冊（目標2500冊） 408名（目標400名） 1月25日現在



新年を迎えたかと思えばもう2月。月日がたつのは早いものです。3日の節分、4日の立春と暦の上では“春”を迎えます。日もだんだんと長くなり、少しずつ日差しの温かさを感じるようになってきました。令和4年度も終盤に差しかかり、現学年のまとめの時期に入っていきます。健康管理に十分留意の上、2月を元気に過ごしていければと思います。

豆をまいて、鬼退治！（新型コロナウイルス・インフルエンザ等）自分の中から追い出したい鬼はいませんか？

自分らしく生きる！

1月17日（火）、本校の体育館を会場に、上里町学校人権教育推進協議会全体研修会を開催しました。町内小中学校の職員を対象に、LGBTについての研修を行いました。日本LGBT協会代表理事をされている清水展人（しみずひろと）氏を講師に招聘し、LGBTについての基本的な知識・理解、清水氏自身の体験談等、有意義な研修をすることができました。以下、清水氏の資料より掲載します。



LGBTは8%（約12.5人に1人）いると言われており、身近な存在といえます。しかしながら、身近にあるけれど、表面化しにくい課題でもあります。性同一性障害で受診した人を対象とした調査では、自殺念慮58.6%、自傷・自殺未遂28.4%、不登校29.4%といわれており、「生きづらさ」を感じる当事者や家族が存在しています。

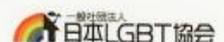
私たちは、誰もが自分らしく生きることができる社会を目指しています。人と人との違いや多様性を認め合うことは、全ての人の幸せにつながります。そのために、まずは「知る」ことが大切です。悩みを抱えている人々の状況はまだまだ深刻です。一人で悩まない社会、違いを認め合い、カミングアウトや相談しやすい環境づくりが今、求められています。



多様な人材が活躍できる環境づくり
講師
コンサル **清水 展人**

教育
医療
経営
・職場づくり顧問
・学校づくり
・地域づくり
・アドバイザー
・専門相談員

Mail
hiroto.simizu1010@gmail.com





1月20日(金) 13:15より本校体育館にて入学説明を開催しました。入学説明会では、学校概要や入学までに準備するもの等についての説明、下校班編成、学用品の販売を行いました。また、PTA役員に協力をいただきヘルメットの販売も行いました。

来年度入学予定の児童は78名(1月20日現在)です。3学級での編制となります。全校児童数は528名の予定です。現在の児童数552名から24名の減となります。児童数の減少は、もうしばらく続きそうです。

校内授業研究会



1月23日(月)、今年度最後となる第6回校内授業研究会を開催しました。なかよし2組 冬木教諭が「算数 分数」の授業を公開し、全教職員で参観した後、研究協議を行いました。指導・講評を埼玉大学教育学部 庄司教授、上里町教育委員会根岸学力向上指導員にお願いしました。

授業では、様々な具体物を児童らが操作しながら、分数の仕組みにふれることができました。冬木教諭が、児童一人一人の実態に応じた言葉がけをしながら学習意欲を引き出し、継続させていました。分数トランプを使ったゲーム(ババ抜き)を取り入れるなど、児童が最後まで学習に集中して取り組んでいました。

今年度の校内授業研究会が終了し、研修主題である「数学的な見方・考え方を高め、『わかった、できた』を感じられる算数科の学習」について、まだまだ迫り切れていない実感があります。成果と課題を精査しながら、子供たちの学力を保障するための道筋を明らかにしていきたいと考えています。



資源回収への御協力ありがとうございました。

今年度は、3回にわたり資源回収を実施することができました。今回は、PTAからの働きかけにより、地元企業の(株)日産化学様よりたくさんのアルミ缶をいただくことができました。これを機会に学校と地元企業の連携について、さらに推進していきたいと思えます。